

宇部のコミュニティ・スクール

学校、家庭、地域が連携してカリキュラムをつくる

8月は、地域とともに子どもを育てるカリキュラムを作成するという目標をもった、地域協育ネット協議会（小中学校合同学校運営協議会）が多く開かれました。協議会の開催を通し、学校づくりと地域づくりの一体的な推進が具現化していると強く感じました。

◎「地域協育ネット」の取組紹介

東岐波小・中学校合同学校運営協議会

8月22日、東岐波小中一貫カリキュラム（育ちにおける共通実践目標）の作成にかかわる協議会が行われました。目的は、「東岐波の子どもたちを地域ぐるみで見守ろうという思いを共有し、ふるさと東岐波を支えるために自ら行動できる子どもの育成を目指したい。その育成に、学校・家庭・地域が連携し、それぞれが責任をもって取り組む機運を高めたい。」というものでした。

各グループの熟議は白熱し、参加された保護者の方から、「地域のほうがこれほどに子どもたちのことを思っていると知りうれしく思いました。ぜひ、ふるさと東岐波に帰る子どもたちを育てたい。」という感想も聞かれました。

話し合われたことは、小中学校、学校運営協議会で修正・検討を行い、リーフレットとして完成させるそうです。平成31年3月の家庭配布が楽しみです。



【地域教育力の向上や創生につながる協議会でした。】

厚南中学校区小・中合同学校運営協議会

8月22日、厚南小学校で厚南中学校区における学校・家庭・地域の連携推進についての協議会が行われました。厚南小、西宇部小、厚南中の学校関係者、学校運営協議会委員約40名が、知・徳・体・地域貢献の4グループに分かれ、「地域の願い、9年間で育てたい力について」というテーマで協議を行いました。

協議を通して、中学校区での取組の成果や子どもの成長を確認するとともに、今後の取組についても熱心な協議がされました。ふるさとを愛する子どもを育てるだけでなく、大人がふるさとづくりに参画する取組を考える貴重な時間でした。学校づくりと地域づくりの推進に大きな弾みをつける協議会だと思いました。



【学校と地域の願いが融合する地域協育ネット協議会でした。】

新規採用・若手・臨時的任用事務職員対象研修会

8月23日に宇部市勤労青少年会館で、事務職員の方を対象とした研修会が行われました。

実務研修の前に、地域連携アドバイザーを講師とした、「コミュニティ・スクールを核とした地域づくり」についての講話がありました。学校事務職員にも「地域とともにある学校づくりを推進する学校運営事務」にかかわる資質・能力の向上が求められています。今回の研修を通じ、宇部市における学校を核としたやまぐち型地域連携教育が推進することを期待しました。

コミュニティ・スクールや地域協育ネットに関する情報をお寄せください。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課 Tel 0836-37-2780

E-mail : ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp